

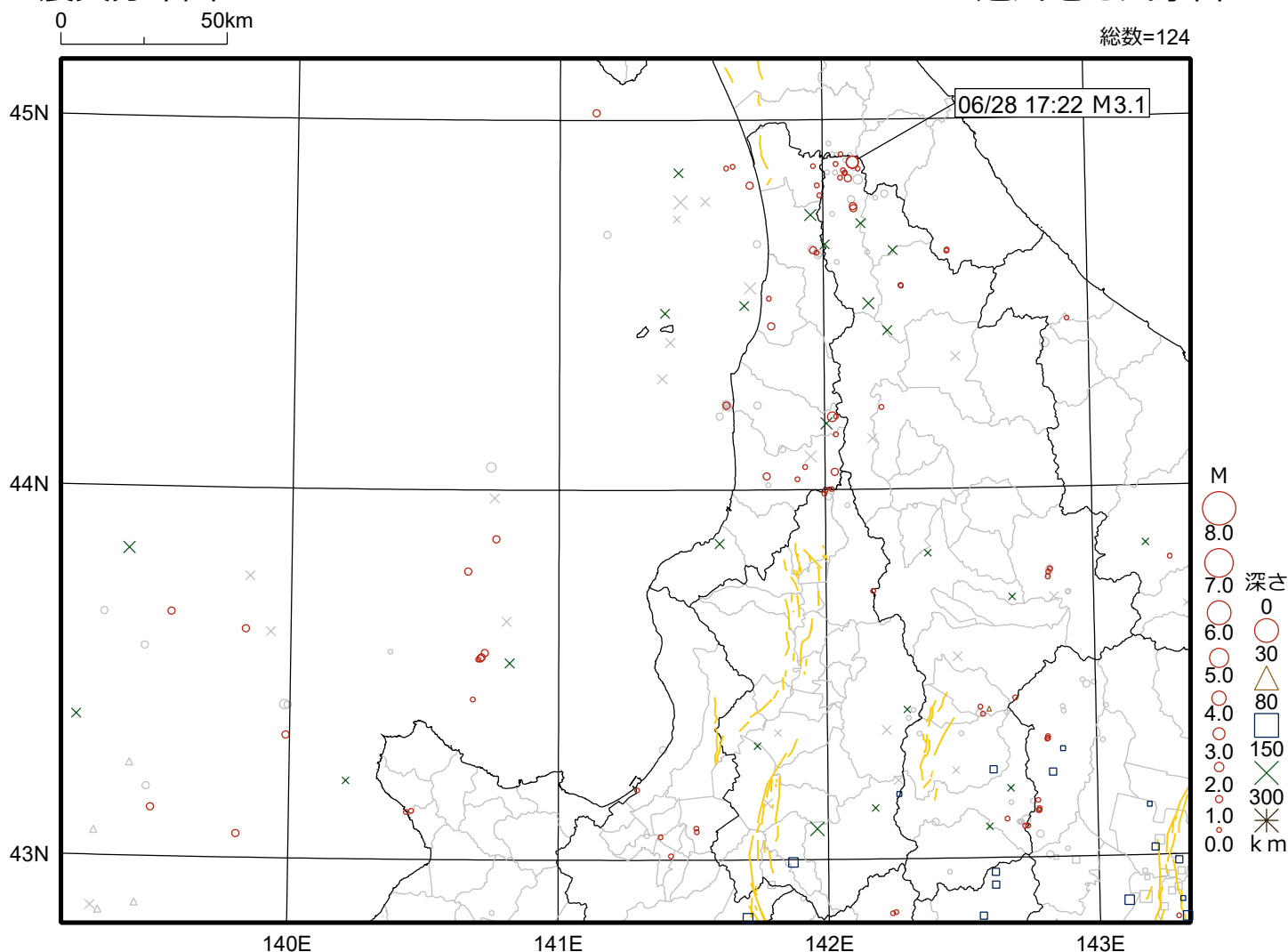
# 上川・留萌地方の地震活動図

2023年6月1日～2023年6月30日

震央分布図

旭川地方気象台

総数=124



## 地震概況 (2023年6月)

この期間、上川・留萌地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は4回（5月は4回）でした（「上川・留萌地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

3日19時35分、浦河沖の地震（M5.1、深さ65km、震央分布図の範囲外）により、占冠村で震度1を観測しました。

11日18時54分、苫小牧沖の地震（M6.2、深さ136km、震央分布図の範囲外）により、剣淵町、中富良野町、南富良野町で震度3を観測したほか、上川・留萌地方の広い範囲で震度2～1を観測しました。

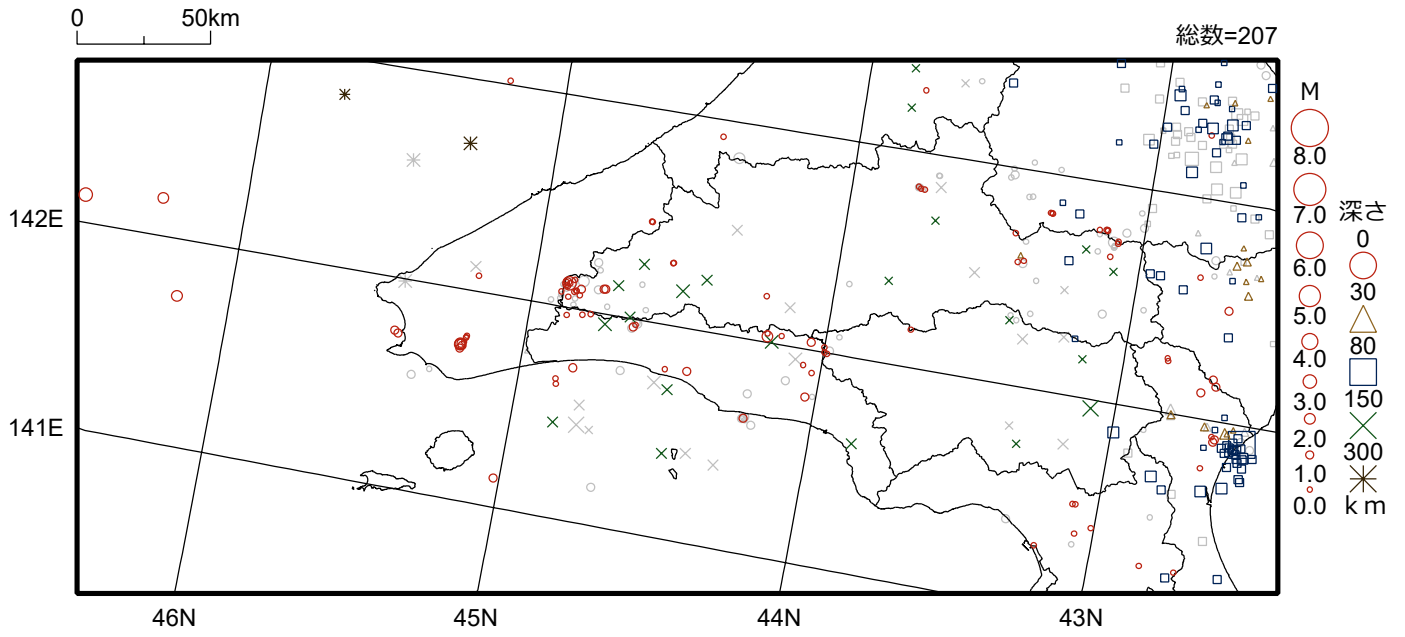
19日13時50分、十勝地方南部の地震（M5.0、深さ59km、震央分布図の範囲外）により、南富良野町、占冠村で震度1を観測しました。

28日17時22分、上川地方北部の地震（M3.1、深さ7km）により、中川町で震度2を観測しました。

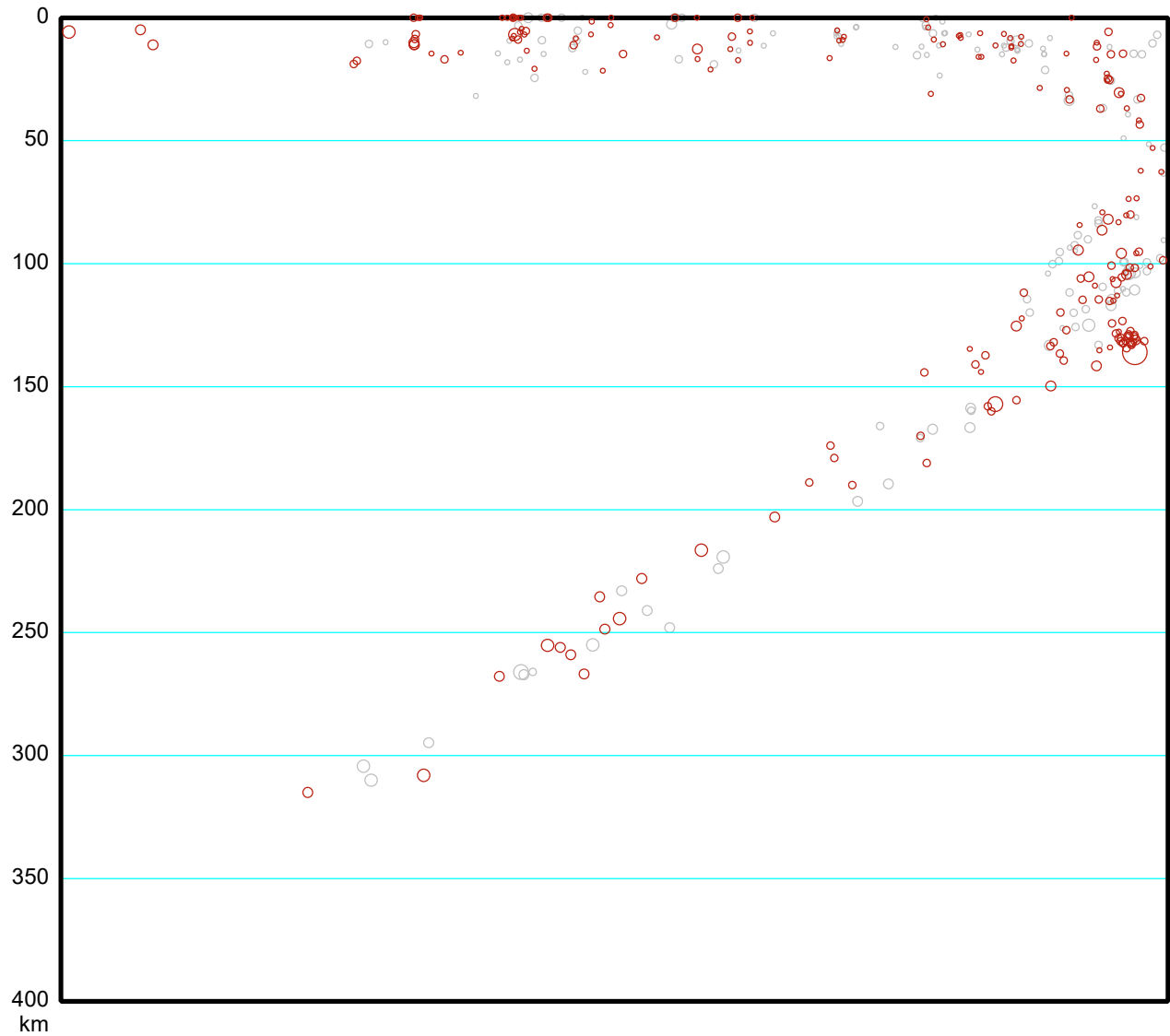
この活動図は、旭川地方気象台のホームページ (<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/>) に掲載しています。この資料に関する問い合わせ先 旭川地方気象台 TEL 0166-32-6368

2023年6月1日~2023年6月30日

震央分布図



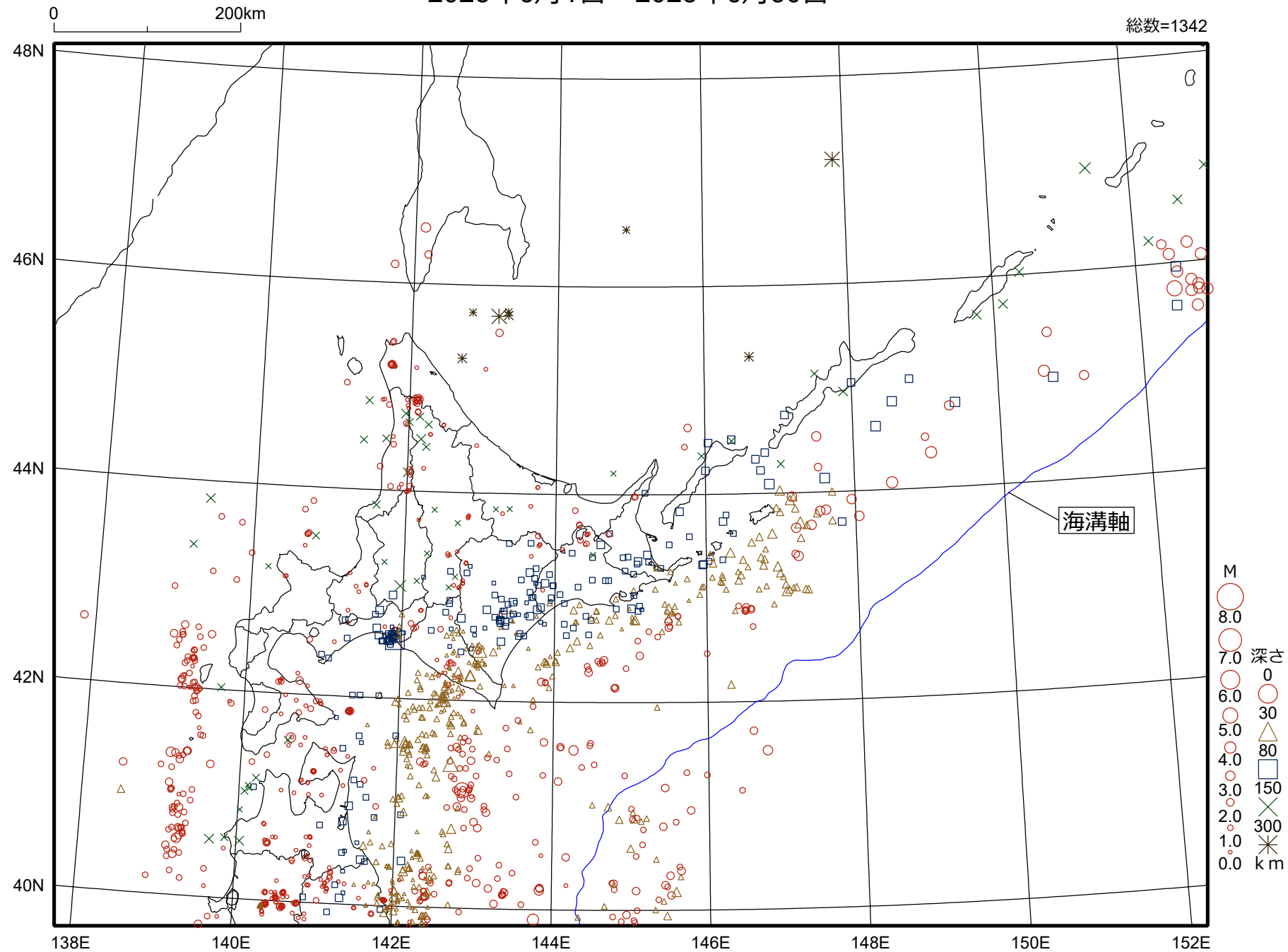
断面図



# 北海道の地震活動図

2023年6月1日～2023年6月30日

震央分布図



## 上川・留萌地方で震度 1 以上を観測した地震の表（2023年6月）

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (k m)	規模 (M)
2023年 6月 3日 上川地方	19時35分 震度 1	浦河沖 占冠村中央 * (07)	42° 00.3' N	142° 34.2' E	65 k m	M5.1
2023年 6月11日 上川地方	18時54分 震度 3  震度 2  震度 1  留萌地方 震度 2 震度 1	苫小牧沖 剣淵町仲町 * (25) 中富良野町本町 * (28) 南富良野町役場 * (25) 占冠村中央 * (25) 士別市東 6 条 (15) 和寒町西町 * (15) 幌加内町平和 * (18) 旭川市宮前 1 条 (19) 旭川市 7 条 * (17) 鷹栖町南 1 条 * (16) 東神楽町南 1 条 * (16) 当麻町 3 条 * (19) 比布町北町 * (15) 愛別町南町 * (15) 美瑛町本町 * (16) 美瑛町忠別 * (18) 富良野市若松町 (23) 富良野市末広町 * (21) 上富良野町大町 (21) 南富良野町幾寅 (21) 士別市東 3 条 * (12) 名寄市西 5 条 * (11) 名寄市風連町 * (13) 下川町北町 * (10) 美深町西町 * (12) 美深町仁宇布 * (07) 幌加内町朱鞠内 * (13) 上川地方上川町越路 (13) 上川地方上川町花園町 * (13) 上川地方上川町清川 * (07) 羽幌町南 3 条 (15) 羽幌町南町 * (16) 初山別村有明 (18) 留萌市幸町 * (19) 増毛町見晴町 * (20) 増毛町岩尾 * (18) 小平町達布 * (17) 羽幌町焼尻 (09) 初山別村初山別 * (11) 遠別町本町 * (10) 留萌市大町 (14)	42° 33.5' N	141° 54.9' E	136 k m	M6.2
2023年 6月19日 上川地方	13時50分 震度 1	十勝地方南部 南富良野町役場 * (05) 占冠村中央 * (05)	42° 29.4' N	143° 01.2' E	59 k m	M5.0
2023年 6月28日 上川地方	17時22分 震度 2	上川地方北部 上川中川町中川 * (15)	44° 53.0' N	142° 06.8' E	7 k m	M3.1

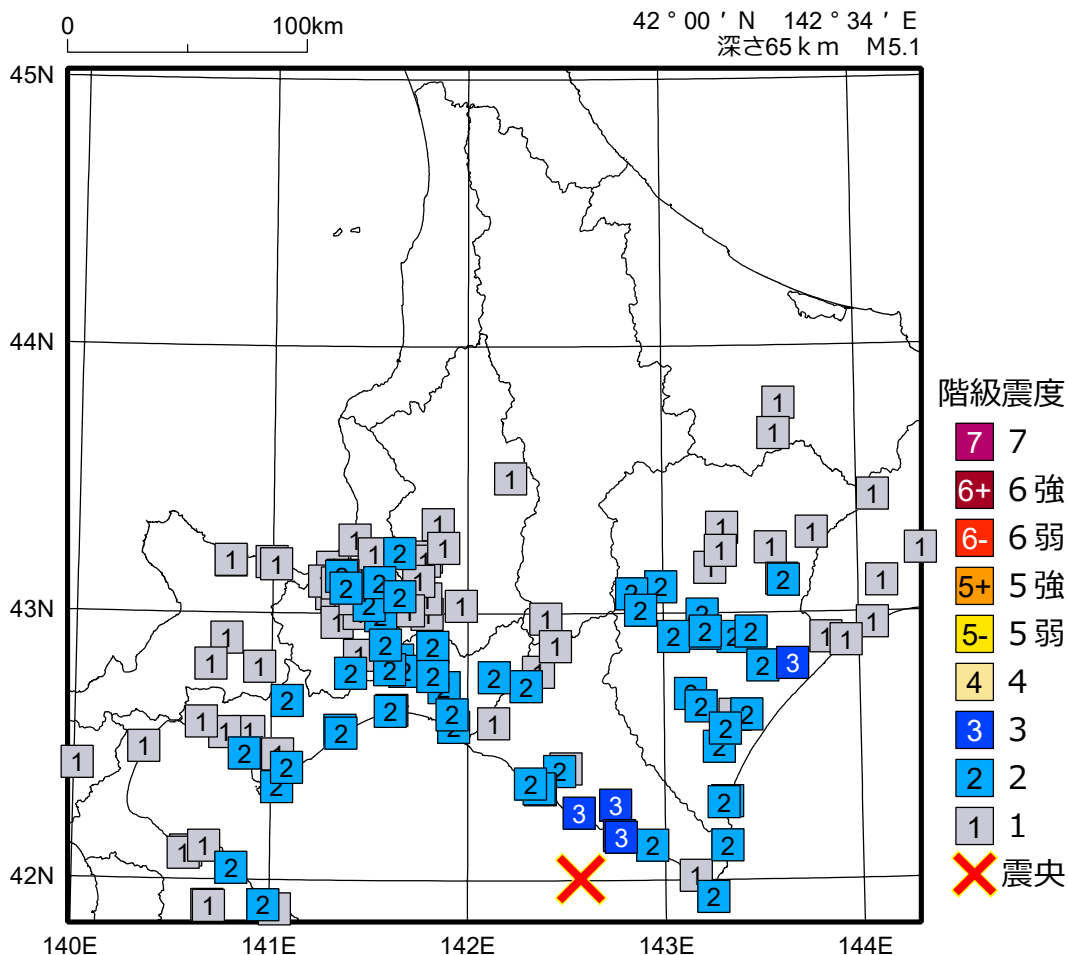
\* のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

( )内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

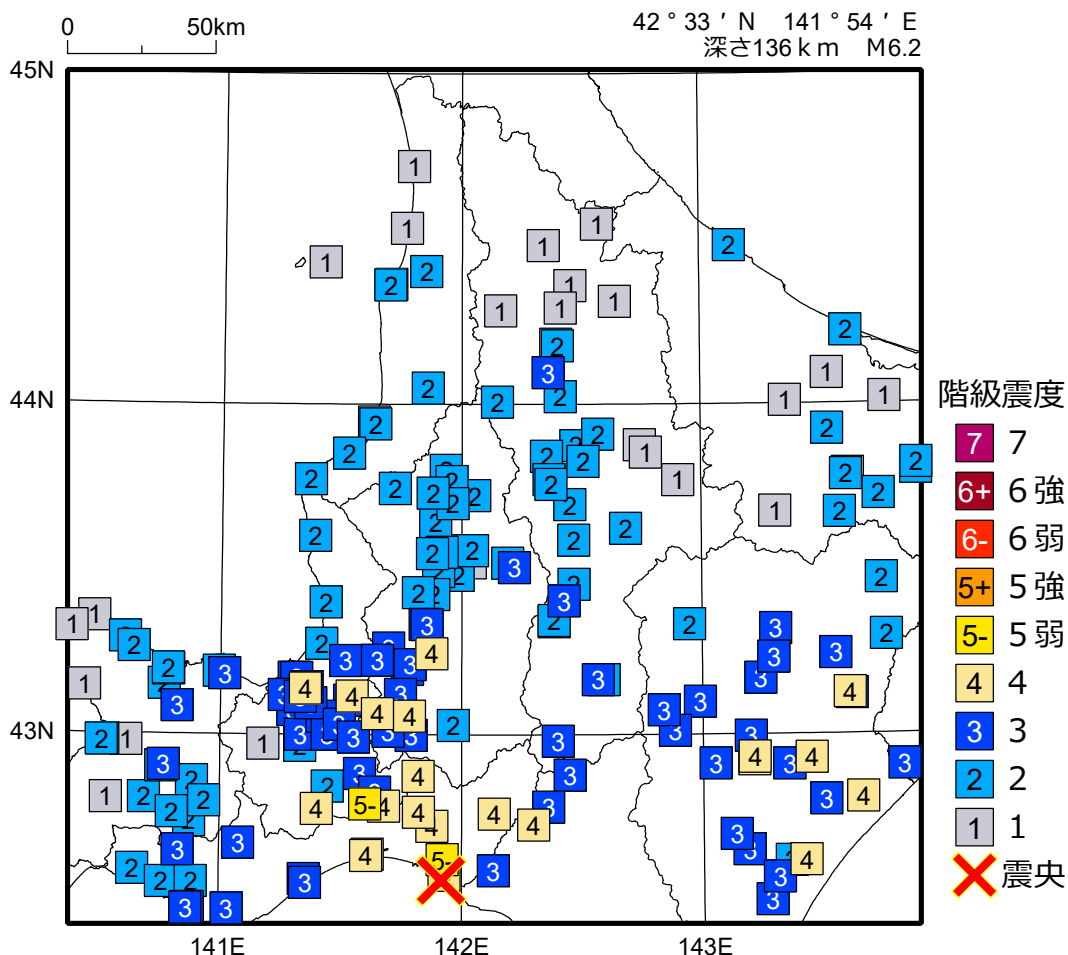
### 計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

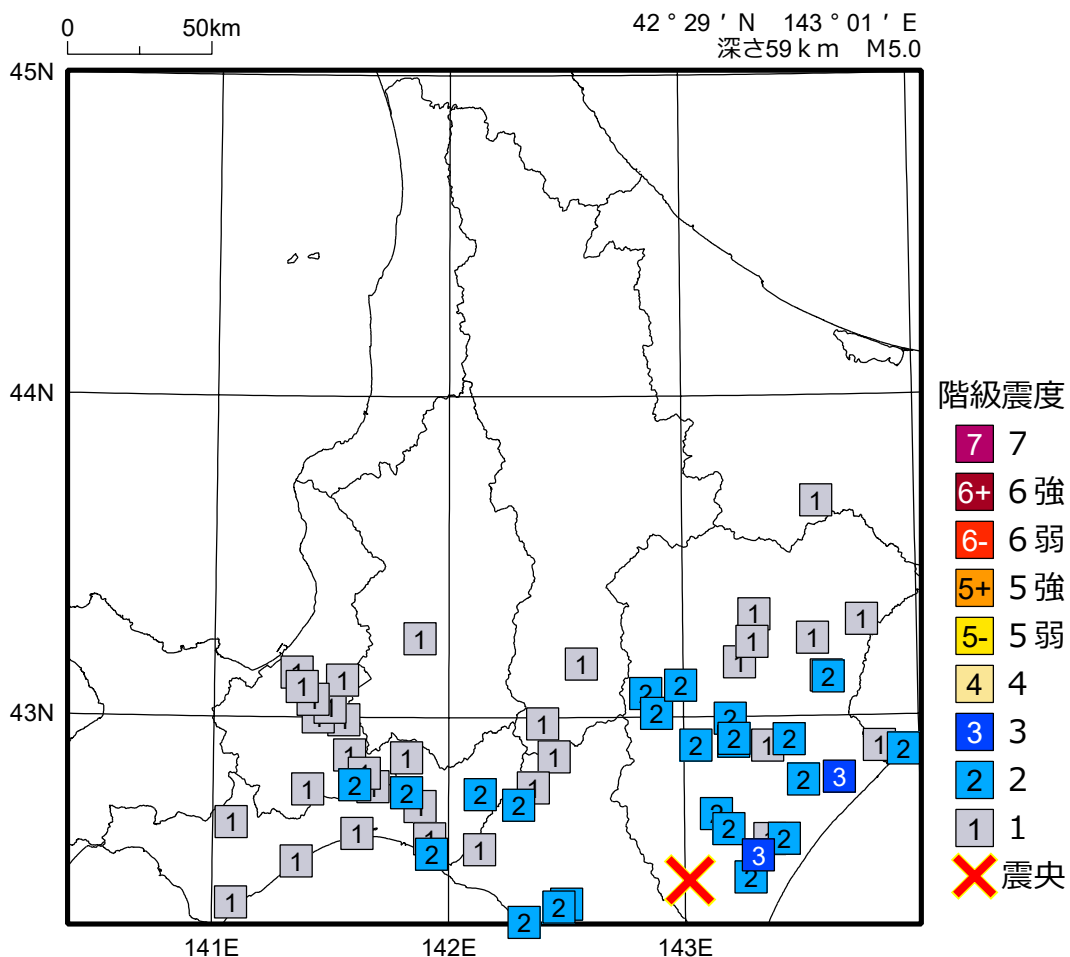
2023年 6月 3日19時35分 浦河沖の地震の震度分布図



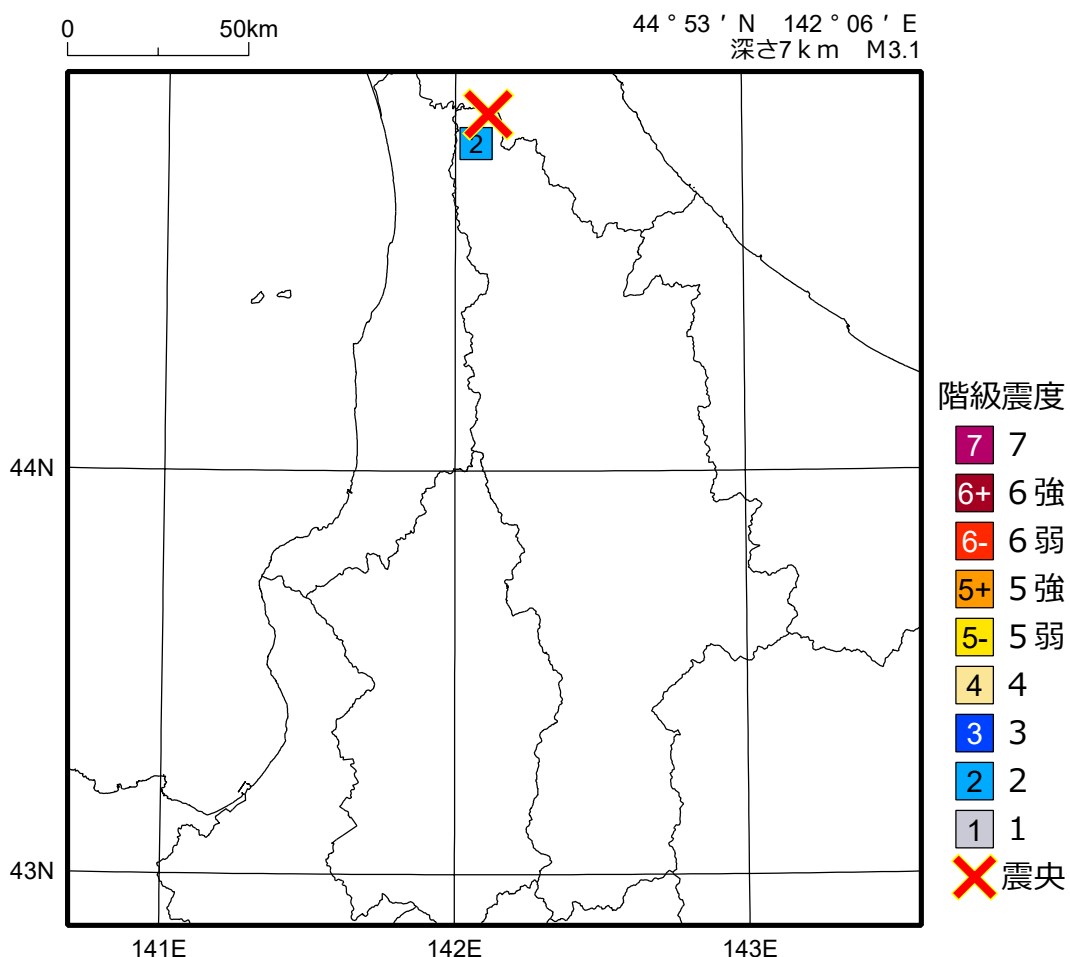
2023年 6月11日18時54分 苫小牧沖の地震の震度分布図



2023年 6月19日13時50分 十勝地方南部の地震の震度分布図



2023年 6月28日17時22分 上川地方北部の地震の震度分布図



## 本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

## 【防災メモ】

### ～「津波フラッグ」について～

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障がいをお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

津波フラッグは、視認性や色覚の多様性を重視した上で外国人へも配慮し、海からの緊急避難を知らせる意味で海外でも用いられている「赤と白の格子模様」の旗としています。この旗は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです。

#### ●利用上の注意点

- 津波フラッグが用いられる場所は、海水浴やマリンスポーツなどを行う人がいる海水浴場等の海岸です。
- 津波フラッグの掲示は、砂浜や海水浴場の監視台等においてライフセーバーや監視員が振る、監視台や海岸沿いの施設に掲示するなどの方法が用いられます。
- 津波フラッグの伝達実施者の安全が確保されない場合、津波フラッグの掲出は行われません。
- 全国的には、海水浴場での津波フラッグの導入は少しずつ広がりつつある状況ですが、津波フラッグが導入されていない海水浴場や、運用されない時間や期間もあります。
- 海水浴場で強い揺れや弱くとも長い揺れを感じた後は、津波フラッグを見かけずとも、速やかに海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難してください。

#### ●参考 URL（気象庁 WEB サイト）

- 津波フラッグの解説：

[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami\\_bosai/tsunami\\_bosai\\_p2.html](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html)



※U旗は右図のように他の国際信号旗と組み合わせることで、別の意味になることがあります。



貴船の進路に  
危険あり



医療の援助  
を求む



安全な航行をお祈りする